

# W.Coを広める活動 働き方講座

ワーカーズ・コレクティブについてもっと多くの人に関心と理解を深めてもらおうと、各ブロックでW.Co 起業をイメージ化したDVD「涼子の選択」を視聴し、W.Coについて語り合いました。地域に社会に、新しい風を起こす拠点となれるよう、活動を広げていきましょう。

生活クラブ「秋のつどい」

## ベイブロック ワーカーズ 働きかたカフェ

DVD視聴と資料を使ってワーコレについて説明。出産などで仕事から離れ、働きたくても働けない状況の方の参加が多かった。ボランティアではなく事業としてどのような働き方をしているのかを知りたいという方もいて、11月に開催される「はたらこカフェ」を紹介した。

参加者：14名  
(理事、組織運営スタッフ、W.Coの他、一般参加者5名)



## 佐倉ブロック ワーコレ働き方講座

既存W.Coで働くことへの呼びかけ、起業するための具体的な方法など、実践的な内容を伝えた。W.Coについて知り、身近に感じてもらう機会となった。

W.Coの働き方の説明としてわかりやすい内容のDVD「涼子の選択」。W.Coを働き方の選択肢にぜひ加えてもらいたい。ただ、出資金の必要性を理解してもらうには、説明する私たちの力量が問われる。

参加者：15人(虹の街運営委員、W.Coの他、一般参加者8人)



## 市原ブロック

### W.Co という起業・働き方

「W.Co 紙ふうせん」の宮野さんが、W.Co 立ち上げから現在までの話をした。生活クラブでの学習や体験をぜひ地域で生かしてほしいと語り、参加者が生活クラブの役員を終えたあとも、地域でできることを考えるきっかけとなったのではないと思う。

参加者：8人(理事、運営委員、W.Co)

## W.Co 運動は「生き方」「働き方」を提案し、社会を変える力に

W.Coは どうして3人からなの？

個人事業で終わらせるのではなく市民事業にしたいから。それには同じ目的や思いを持った仲間づくりが必要なの。

出資金って 必要なの？

店舗を借りたり、必要な機材を揃えなければ事業は始められない。事業をするには社会的な責任も伴うから、それなりの覚悟も必要。でも、だからこそ面白い。出資するからこそ、経営・運営に口出しできるし、事業をどう展開するかも、自分たちで考えていける。

W.Coの働き方って ハードルが高い？

自分のライフスタイルに合った働き方ができるのがワーコレ。互いの違いを認め合い、自分たちで働き方を決めて、課題も解決していく。雇われない働き方は自分育て。

市民事業って？

自分たちが暮らしている街や社会を、少しでも暮らしやすい住みやすい環境にしたいでしょ。そこで、みんなの声を拾ってモノ(仕組みや機能)やサービスを、自分たちの力で事業にするの。まずはできることから始めてみよう。連合会の支援や他の事業所との連携で、競争社会でなく、連帯する新しい社会のしくみをつくっていこう。

非営利事業は 利益を出してはいけないの？

営利を第一の目的とせず、地域に根を下ろした主体的な労働の場をつくり、社会貢献をめざすが、労働に見合った報酬は必要。剰余金は事業の拡大のために使う。

## 松戸ブロック 暮らしごと Cafe



自然食カフェ『あちゃらん』のランチプレート

「地域に必要なことって何だろう？」から生まれた新しい働き方のカタチ「W.Co(ワーカーズ・コレクティブ)」。

同じ思いを持った仲間が集まって、みんなで経営に参加する。今回は松戸市内の3つのW.Coメンバーと「暮らし」「しごと」について考えてみた。新しいことを始めたい人、自分らしい働き方を考えている人、大歓迎！

一般参加者6人の中で、働きたいと考えているのは3、4人だったが、まだ自分で起業するところまでは至っていない。キーワードは仲間づくりだと理解してもらった。

参加者：11人(理事、組織運営スタッフ、W.Coの他、一般参加者6人)

## 柏ブロック ワーカーズを知ろう！ のりママライブキッチン



西村憲子さん(W.Coあい惣菜)のレシピで料理教室+食べながら交流会。

ワークライフバランスと各W.Co事業所のアピールをした後、ワールド・カフェ方式でW.Coメンバーが10分ずつ各テーブルを回り、組合員や運営委員と一緒に食事しながら、W.Coについて話をした。すぐに体験したいという参加者はいなかったが、普通の職場では働きたくないという娘さんに薦めてみよう、との感想も。

参加者：24人(理事、組織運営スタッフ、W.Coなどの他、一般参加者9人)